

ボランティアだより



【登録ボランティア紹介】

“group ちょこっと”

私たちは「ちょこっとでも子どもたちに本を好きになってもらいたい、お父さんやお母さんがちょこっとでも子どもたちに本を読んであげてほしい」という願いを込めて、平成21年4月に活動を開始したグループです。メンバーは30代から〇〇代までの8人で、いつもおしゃべりと笑いの絶えない愉快的仲間の集まりです。数年前から、高齢者の方にも、ちょこっとでも楽しんで元気になっていただければと、子どもから高齢者まで対象に活動を始めました。地域・保育園・学校・図書館・病院等で、読み聞かせ、歌あそび、リトミック、音楽療法、音楽ケア歌体操など、参加型のレクリエーションを行っています。参加した皆様に喜んでいただき、メンバーも元気をいただき活動の力となっています。



代表 水野久子

《ボランティアフェスティバル》 平成29年1月28日(土) 午前10時～午後3時30分



やすらぎ会館に瀬戸市長を迎え「いこまい・やろまい・きてみん祭」をテーマに開催しました。助成金をいただいた20団体の事業報告があり、つづいて11団体が5階大集会室にて活動発表を行いました。3階和集会室ではマジック団体の発表があり、バルーンアートやスタンプラリーの効果か、子供さんたちの参加も増えて、とても活気を感じました。最後は、ビンゴゲームを楽しんで終了しました。ボランティア同士がつながり、協力し合うことが大切だと痛感しました。

T K

ほのぼのボランティアサロン(やすらぎ会館)

時間に余裕ができ、何かボランティア活動をしてみたい方
お気軽にご参加ください。

日 程	時 間	場 所	体 験 内 容	協力ボランティア
4月15日(土)	午後1時30分 ～午後3時	5階大集会室	懐メロを一緒に楽しもう	オールドタイム
6月17日(土)	午前1時30分 ～午後3時	5階大集会室	気功を楽しもう	瀬戸青空気功

編集委員 飛田・小森・高島・丸岡です。

ボランティア活動の中で、紹介したい
事等、何でも結構です。編集委員まで
お知らせください。お待ちしております。



編集 ボラだより編集クラブ
発行 瀬戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
瀬戸市川端町1丁目31番地
TEL84-2011・FAX85-2275
Eメール: vc@seto-shakyo.or.jp

『東尾張ブロックボランティア集会』に参加して

平成 28 年 11 月 26 日 (土)

瀬戸市が開催地となり、東尾張ブロック 8 市 2 町の方々 192 名が瀬戸市文化センターに集まり開かれました。「はばたけ!! 元気でボランティア」のテーマのもと海外でも活躍される天くうさんの迫力ある太鼓の音に圧倒され、開会式が始まりそのあと、渡辺哲雄氏による講演が開かれました。(陶芸、自助具、救急、手品、おもちゃ、



(※)コグニサイズ)に分かれて、交流と体験を行い、瀬戸ならではの作陶体験もありました。コグニサイズでは認知症患者から見た日常についての DVD 鑑賞があり、身につまされる思いでした。また、(※)ラダーを使い皆でステップを踏み、体をほぐし和やかな雰囲気の中、交流会を終えました。エンディングでは瀬戸ファミリーシンガーズのメンバーである、4 歳の子どもさんから大人まで、エプロン姿も可愛く合唱され大変ほほ



えましく感じられました。実行委員となりこの日まで、何度も協議を重ねおもてなしの心で無事終わることができました。

Y.M

※コグニサイズ ➡ 運動と認知課題（計算やしりとりなど）を組み合わせた認知予防を目的とした取組

※ラダー ➡ 梯子状のもので俊敏性を鍛えるために用いる。

《災害ボランティアコーディネーター研修会》に参加して

平成 29 年 2 月 4 日 (土)

やすらぎ会館で行われた研修会に「災害救援ボランティアせと」の一員として参加させて頂きました。日本赤十字社の災害時高齢者健康生活支援講習は被災された高齢者に限らず、健常者にも参考となるものばかりでした。リラクゼーションの一つの方法として、身体に直接触れ、手の温もりを感じ、癒されて、本当にホッくりすることができました。防災食の昼食をとり、午後は、(※)クロス・ロードを行いました。正解の無いゲームです。例えば「避難所において、防災グッズの中にある非常食で食事をしようとしたら周りの人は何も持っていない人ばかりでした。さて、あなたは非常食を開けることができますか」という問いもありました。日頃地域の自治会などで活躍されている方ばかりで活発な意見交換ができました。講座を終えて、非常食などの備えが必要だと気づき、家に帰って避難袋を再点検しました。有意義な一日でした。



H.K

※クロスロード ➡ 出題された災害時の対応例などを自らの問題として考え、(YES) か (NO) か、自分の考えを示します。そして、参加者同士が意見交換を行いながら進めるゲームです。